

## 検討事項および今後の進め方について

# 介護情報利活用WGにおける課題・論点ならびに検討事項（案）

## 主な課題及び論点（案）

より適切な介護サービスの提供や自立支援に向けて、以下①～③を実現することが求められる。

- ①利用者自身が介護情報を閲覧する仕組み
  - ②介護事業所間等において介護情報を共有する仕組み
  - ③科学的介護の推進
- 上記①②を実現するためには、  
「項目の選定」「記録方法の標準化」「情報共有方法」について検討が必要ではないか。
  - また、③を実現するためには、上記にくわえ、情報の保存・利活用方法等についての検討が必要ではないか。

## 本ワーキンググループでの検討事項（案）

- 利用者自身や介護事業者等が閲覧・共有することが適切かつ必要な情報の選定、記録方法の標準化について
- 利用者自身や介護事業者等が、介護情報を閲覧・共有するための仕組みについて
- 科学的介護の推進に必要な取組について

## 当面のスケジュール（案）

### 当面のスケジュール（案）

- 第1回 9月12日（月）  
介護情報の利活用に関する現状と課題について
- 第2回 利用者自身や介護事業者等が閲覧・共有することが適切かつ必要な情報の選定、記録方法の標準化について
- 以降、以下の事項についても検討
  - ・利用者自身や介護事業者等が、介護情報を閲覧・共有するための仕組みについて
  - ・科学的介護の推進について
- データヘルス改革工程表にスケジュールに沿って検討・とりまとめを進める。